

保管用

施工説明付

# 取扱説明書

照明器具 ペンダントライト (天井埋込直付)

品番 **BIG PEAR P-010 (W・B) -D**



お客様へ

このたびは、製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。  
本説明書は大切に保管してください。

工事店様へ

施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。  
施工後は、この説明書をお客様に必ずお渡しください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

● 誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b>	「障害を負うか物的損害が発生するおそれがある内容です。」

● お守りいただく内容を説明しています。

	<b>禁止</b>	してはいけない内容です。
	<b>分解禁止</b>	してはいけない内容です。
	<b>厳守</b>	実行しなければならない内容です。

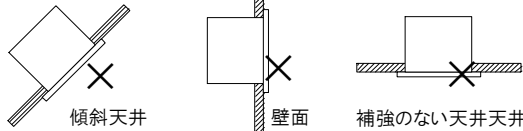
### 警告

#### ■ 取付面

この器具は天井埋込専用です。(アンカーボルト施工)  
次のような場所には取り付けないでください。



禁止



#### ■ 断熱施工不可

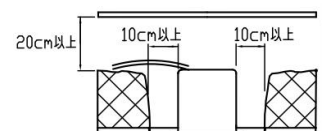
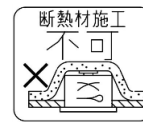
断熱施工(ブローイング工法・マット敷工法)された天井  
には取付不可です。

・火災の原因になります。



禁止

必ず、定められた寸法以上の空間をとってください。



#### ■ 調光器との併用はできません。

■ 調光機能の付いたスイッチに使用しない



必ず守る

この器具は一般のON/OFFスイッチ専用器具です。  
調光機能の取り付けした壁スイッチの場合は  
一般の入切用スイッチに交換が必要です。  
調光機能の取り付けした壁スイッチのままご使用されると  
火災のおそれがあります。

#### ■ その他

- 器具に無理な力を加えない。
- 布や紙などの可燃物で覆わない。



禁止

- ・器具破損の原因となります。
- ・火災・感電・落下の原因となります。

## 警告

### ■その他

- 湿気の多い場所や屋外では使用しないでください。
- ぬれた手で器具や配線ダクトをさわらない。



水濡れ禁止

- この器具は非防水です。
- ・器具破損の原因となります。
- ・火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 交流100ボルトで使用する。
- ・過電圧を加えると加熱し、火災・感電の恐れがあります。

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る。
- ・異常状態がおさまったことを確認し、販売店にご相談ください。

- 器具を改造したり、部品を交換しない。



分解禁止

- ・火災・感電・落下等の原因となります。

## 注意

- 照明器具には寿命があります。  
設置して8年～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行していきます。  
点検・交換してください。  
\*点検せずに長い間使い続けると まれに火災、感電、落下などに至る場合があります。



必ず守る

- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

- お手入れの際は、電源を切る。
- ・通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

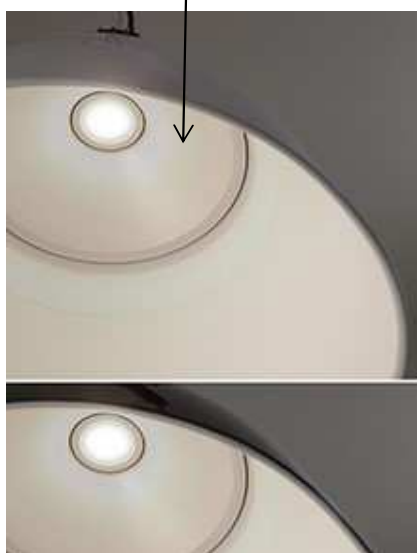
- 温度の高くなるものを器具の下に置かない。  
周囲温度-5°～35°以外で使用しないでください。
- ・火災の原因になります。

## 各部のなまえ

本体（セード）      ワयर      電源コード



反射板



化粧プレート      フィラティ      トリム（枠）

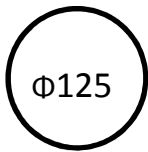


灯具



# 器具を取り付ける

## ① 取付前の注意事項について



Φ125

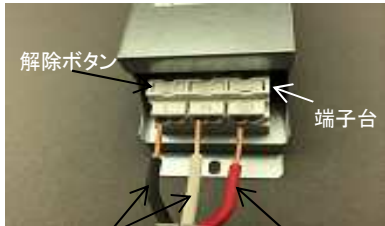
開口寸法

天井を開口する前に器具を取付けても大丈夫な補強がされているか確認してください。  
5kg以上の器具を取付ける場合・補強のない天井面への取付はアンカーボルト別途施工が必要です。

### 警告

取付が不十分なところでは火災・感電・落下の原因となります。

## ② LED電源ユニットと電源線を接続する (必ず電源を切ってください)



黒・白=電源線

赤=アース線

- LED電源ユニットの取扱説明書に従って電源線を接続してください。
- ・電源線はストリップゲージ長 $12 \pm 2$ mmにむいてください。
- ・電線を奥までまっすぐ、確実に差し込んでください。  
**接続が不完全な場合火災の原因となります。**
- ・送り容量は**20A**以下
- ・D種接地工事を行って下さい。必ず端子台のアースを使用してください。  
\*100Vで使用の場合は、D種接地工事は不要です。
- ・電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。  
接点金具が変形し焼損・漏電・感電・不点灯の原因となります。

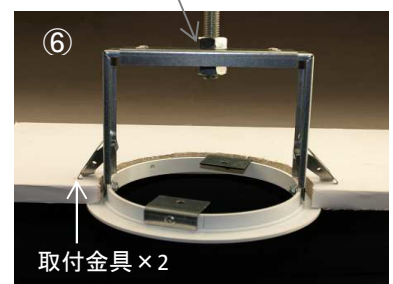
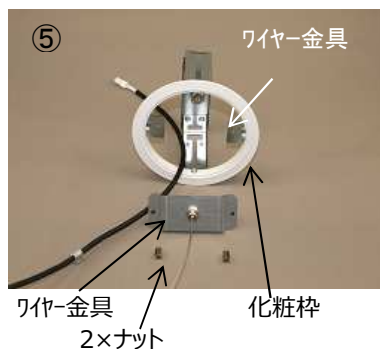
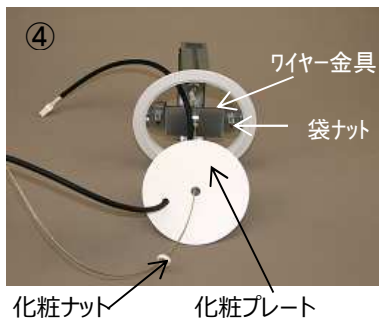
## ③ 電源ユニットを天井内に設置



- LED電源ユニットを設置する。
- ・電源ユニットは天井内の平らな所に横転・逆転しないように設置する。  
**異常設置の場合、器具の故障の原因となります。**

- センターの化粧ナットを外し、化粧プレートを外してください。
- ワイヤ金具を取り付けしているナットを外しワイヤ金具を外してください。
- 埋め込み穴に化粧枠を挿入し、取付金具で固定してください。  
(別途アンカーが必要な箇所への取付はアンカーボルトナットで取り付けてください。)

アンカーボルトナット  
(天井面が不安定な場合、  
器具重量が5kg以上の時)



- ワイヤ金具を挿入し取付金具2箇所になットで取り付けてください。
- 器具側コネクターと電源コネクターをしっかりと接続してください。
- 化粧プレートを化粧ナットで取り付けてください。

電源ユニット側(電源側コネクター)



LED本体ユニット側(器具側コネクター)



## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

### 器具自体の留意点

- ・LEDにはばらつきがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なることがあります。
- ・LED光源は 通常のランプ<sup>o</sup> のようにお客様自身でお取替えは出来ません。
- ・LEDが点灯しない場合は、電源を切り 販売店、工事店にご相談ください。

### 周囲の影響

- ・器具の近くでは、ラジオやテレビ等の音響、映像機器に雑音が入る事があります。
- ・器具のきわめて近くでは、リモコン機器の動作がしにくくなる事があります。

## お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください。

- ・明るく安全にご使用いただくために 定期的（6ヶ月に一回程度）に清掃してください。
- ・金属塗装部分は柔らかい布で軽く拭いてください。  
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り 乾いたやわらかい布で仕上げてください。

\*注意 器具を水につけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤を掛けたりしないでください。  
破損、変色の原因となります。

## 仕様

屋内専用器具・天井取付専用（天井埋込直付）

品番	<b>BIG PEAR SERIES P-010 (W・B) -D</b>
定格電圧	交流100V
周波数	50/60Hz 共用
消費電力	37.3W
入力電流	0.9A

## 保障とアフターサービス

- お買い上げの際ご記入されると便利です。

販売店名	<b>MOTION</b>
電話番号	03-3499-2513
お買い上げ日	年 月 日

販売店
-----

**有限会社モーション**  
〒150-0002  
東京都渋谷区渋谷1-7-5-1001  
TEL: 03-3499-2513  
FAX: 03-5778-3972

### 保証期間：お買い上げ日から本体1年 ただしLEDは3年

\*保障の例外 24時間連続使用など1日20時間の長時間使用の場合は 保証期間は半分となります。

製造元
-----

### 補修用性能部品の保有期間は6年

\*当社はこの照明器具の補修用西濃部品を製造打ち切り後6年間保有しています。

テクニカルライト株式会社  
〒577-0006  
大阪府東大阪市楠根1-4-2  
TEL: 06-6746-2030  
FAX: 06-6746-2032

- 保証期間中は 保障の規定に従って無償で修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断のうえ修理できる場合は、ご要望により修理いたします。  
その際・技術料（診断・修理・調整・点検などの費用）部品代（部品及び補助材料代）・出張費（技術者を派遣する費用）が掛かる場合がございますので まずは販売店にご相談ください。

## ワイヤーの長さ調整



MOT  
ION

OMNI SERIES  
BIG PEAR SERIES



① キャップのねじをゆるめます。



② キャップを押すと解除されワイヤーの長さを調整できます。  
キャップを押しながらもう片方の手で調整して下さい。  
キャップの中にワイヤーを押入れると短く  
キャップの中からワイヤーを引っ張り出すと長くなります。



③ ワイヤーの長さが決まりましたらキャップの手を離し  
ねじを締め込んで完了です。